

原 評 委 発 第 2 号
平成14年9月20日

愛媛県 県民環境部長
武智勝久 殿

四国電力株式会社
原子力点検評価委員会委員長
栗田 昂

伊方発電所の安全確保活動全般に係る
総点検実施計画書の提出について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、当社事業につきまして格別のご理解を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成14年9月3日付け「伊方発電所の安全確保活動全般に係る不正の有無の確認について」(環政第1074号)に基づき、総点検実施計画書を作成しましたので別添のとおり提出いたします。

敬 具

伊方発電所の安全確保活動全般に係る
総点検実施計画書

平成14年9月
四国電力株式会社

目 次

1 . 目 的	1
2 . 実施内容	1
(1) 自主検査および定期検査に関する調査	1
(2) 日常点検に関する調査	2
(3) 異常報告に関する調査	2
(4) 社内体制・不正防止策に関する調査	2
3 . 実施体制	3
4 . 工程および報告	3

別紙1 実 施 体 制

別紙2 工 程

1. 目的

平成14年9月3日付、愛媛県、伊方町からの要請に基づき、伊方発電所の自主検査、定期検査、日常点検および異常報告が適切に実施され、安全が確保されていることを確認する。

2. 実施内容

(1) 自主検査および定期検査に関する調査

a. 調査範囲

(a) 調査対象作業

現在供用中の原子炉容器、炉内構造物、原子炉冷却材圧力バウンダリ内設備、非常用炉心冷却設備に関連する自主検査および定期検査（以下、「自主検査等」という。）の点検、その他1次系設備およびタービン他主要2次系設備に関連する自主検査等の分解点検・検査を対象とする。また主要改造工事および事故故障等による水平展開に伴う点検作業についても対象とする。

(b) 調査対象期間

調査対象期間は以下の通りとする。

- ・今回東京電力(株)で問題となった原子炉容器および炉内構造物に加えて、原子炉の冷却の観点から特に重要な設備である原子炉冷却材圧力バウンダリ内設備および非常用炉心冷却設備については、過去10年間分（供用期間中検査の周期に相当）の自主検査等の点検
- ・その他1次系設備およびタービン他主要2次系設備については、至近の自主検査等の分解点検・検査

なお、調査対象期間は、調査結果等の状況に応じて見直す。

(c) 調査対象記録

設備・機器に関する点検記録、工事報告書等を対象に調査を行う。具体的には次に掲げるものとする。

- ・当社保有の点検記録（自主検査等の成績書）
- ・当社保有の工事報告書
- ・協力会社保有の工事報告書
- ・協力会社保有の工事記録

b. 調査方法

- (a) 当社保有の点検記録、工事報告書および協力会社保有の工事報告書、工事記録間に、矛盾がなく適切であることを確認する。
- (b) 電気事業法に照らして、工事計画の認可または届出が適切に行われていること、技術基準に適合していることを確認する。
- (c) 電気事業法、原子炉等規制法および大臣通達による軽微な故障等の報告基準に基づく国への報告が確実に行われていることを確認する。

(2) 日常点検に関する調査

a. 調査範囲

以下の日常点検について、過去1年間（記録の保存年限）の記録を調査する。

- ・ 日常的な保守点検
- ・ 運転中に実施する定期的な試験・検査

b. 調査方法

当社が保有している点検記録が適切であることを確認する。

(3) 異常報告に関する調査

a. 調査範囲

異常報告について、過去1年間（記録の保存年限）の状況を調査する。

b. 調査方法

- (a) 異常報告が、安全協定に基づき適切に実施されていることを確認する。
- (b) 異常報告に関する業務が、社内規定類に定められており、これに従い適切に実施されていることを確認する。

(4) 社内体制・不正防止策に関する調査

a. 社内体制の調査

(a) 自主検査等の計画、実施、検査・試験および記録管理の各段階において品質保証上の必要な事項が社内規定類に盛り込まれていることを確認する。

(b) 自主検査等のうち代表的なものを選定し、その作業が社内規定類に従って行われていることを、当社が保有している報告書により確認する。

b . 不正防止策の調査

ＪＣＯ事故他に関し、対策として実施している活動のうち、不正防止策として考えられる事項の現状確認と評価を行う。

3 . 実施体制

本調査は、原子力部門以外のメンバーからなる「原子力点検評価委員会」(平成14年9月5日設置)が実施する。

(別紙1参照)

4 . 工程および報告

調査結果については、平成14年12月および平成15年3月に中間報告、平成15年9月に最終報告を行う。

(別紙2参照)

以 上

実 施 体 制

原子力点検評価委員会

委員 長：栗田 昂 取締役副社長（総合企画室長）

委 員：高濱 孝 常務取締役（総務部・立地部・考査室・経理部担当）

蓮井 康 常務取締役（火力本部長、土木建築部担当）

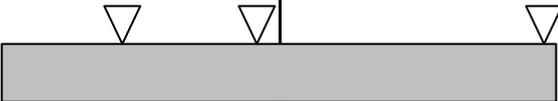
原田 律夫 常務取締役（電力輸送本部長）

武井 邦夫 考査室 考査担当部長

加藤 伸明 考査室 原子力監査担当部長

事 務 局：考査室

工 程

調査内容	平成 1 4 年度	平成 1 5 年度
<ul style="list-style-type: none">・ 自主検査等に関する調査・ 日常点検に関する調査・ 異常報告に関する調査・ 社内体制・不正防止策に関する調査	<p>中間報告 中間報告</p> <p>H14.12 H15.3</p> 	<p>最終報告</p> <p>H15.9</p> 